

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 1 日作成)

小委員会名	住宅地計画小委員会		主 査 名：横山俊祐 就任年月：2008 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (住宅計画運営委員会)		委員長名：松村秀一 主 査 名：菊地成朋
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2012 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・住まいまちづくりを包括的・相互的に捉え、空間・社会・文化・制度等の多面的視点で既存住宅地の持続的進化に向けて、実現可能な甦生手法を検討・提起</p> <p>・2011 年度：事例見学・研究会、研究シンポジウム、出版企画の検討</p> <p>・</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	横山俊祐 (大阪市立大学)・徳尾野徹 (大阪市立大学)・森永良丙 (千葉大学) 小浦久子 (大阪大学)・江川直樹 (関西大学)・菊地成朋 (九州大学) 田中友章 (明治大学・フォルムス)・阿部順子 (椙山女学園大学)・伊丹康二 (大阪大学) 大月敏雄 (東京大学)・田上健一 (九州大学)・花里俊廣 (筑波大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	住宅地のリノベーションデザイン WG：既存住宅地の抱える様々な課題に関する具体的事例を地域特性別に収集、整理。事例研究会のための情報収集と資料作成。		
2011 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：有 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s20/index.html	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 東日本大震災により当初予定していた小委員会活動が滞ったものの、被災地の仮設住宅の見学研究会を通じて、制度的・計画的課題、並びに住宅・住宅地計画における新たな枠組み構築の必要性を確認した。来年度以降、復興公営住宅の計画を始め、復興計画づくりを支援するための手掛かりを得た。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 特になし